

令和2年度 東京情報大学総合情報研究所プロジェクト研究
研究実績報告書

1. 研究課題名

中学生の職業体験における大学の研究室訪問 ～千葉市教育委員会と連携で行うキャリア教育の構築～

2. 研究組織

区分	氏名	所属・職名
研究代表者	原田 恵理子	総合情報学部 総合情報学科・准教授
研究分担者	田邊 昭雄	総合情報学部 総合情報学科・教授
	吉武 幸恵	看護学部 看護学科・講師
	鈴木 巧	千葉市教育委員会
	勝治 雄紀	千葉市教育委員会

3. 連携先団体等

団体名	担当部署
千葉市教育委員会	千葉市教育委員会事務局学校教育部教育改革推進課

4. 研究期間

2020年4月1日～2021年3月31日（5年計画の2年目）

5. 研究の目的

職場体験は、時代の変化を理解した職業の創造と選択、キャリア発達の形成を重視した内容が重要になる。しかし、従来の職場体験は、体験先の偏り、体験内容の課題等が指摘され、新たな職場体験の在り方を検討することが急務の課題である。そこで本研究では、職場体験を包括した職業体験活動として、キャリア教育の視点からキャリアプランニング能力に焦点化した職場体験を実施し、その効果の検証を通してプログラム開発に向けた知見を得ることを目的とする。

6. 研究報告

2019年度の予備実践を踏まえて、2020年度に本実践をする予定であったが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大により、千葉市内の中学校では職場体験が中止となった。そこで本年は本実践ができなかったことから、予備研究で得た知見に基づき、キャリアプランニング能力の育成に向けた教員向けのガイドラインを作成した。このガイドラインは、2021年3月に千葉市立中学校で活用している千葉市教育委員会発行のキャリア

ア教育ノート「わたしの夢」を用いた学習や職業体験学習を進める時に、「キャリアプランニング能力」の内容を扱う場合に活用できるようにもなっている。2021年度に千葉市内の全小・中学校に配布し、キャリアプランニング能力の育成のために活用している。

7. 成果の公表

原田恵理子. 第8章 総合的な学習（探究）の時間の豊かな実践に向けて 原田恵理子・森山賢一編 総合的な学習（探究）の時間 大学教育出版

原田恵理子・田邊昭雄・吉武幸恵（2019）. 中学生のキャリア発達を促す職場体験活動ーキャリアプランニング能力に焦点化したプログラム開発ー 日本学校心理士会2019年度大会 pp32ー34.

原田恵理子・田邊昭雄・吉武幸恵（2021）. キャリアプランニング能力の育成をめざしたキャリア教育ガイドブック 東京情報大学・千葉市教育委員会

8. 総評

千葉市・教育委員会学校教育部教育改革推進課 指導主事 勝治雄紀

千葉市では、児童生徒が「今学んでいること」や「これから学ぶこと」と、社会や職業とのつながりについて、発達段階に応じた理解を深め、将来社会に出たときに役立つ力を育むためのキャリア教育を展開しています。キャリア教育を通して育成する基礎的・汎用的能力は、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の四つに整理されています。今年度は、東京情報大学のこれまでの研究により、キャリアプランニング能力を育成する効果が実証された内容を掲載した教員向けのガイドブックを作成することができました。次年度は、このガイドブックを市内各中学校で活用する予定です。今後も、東京情報大学と連携し、ガイドブックを活用した取組の成果と課題を踏まえ、共同研究を深めていきます。

